

下請親方雇傭制度撤廢の件。

(本部提出)

決議案

資本家階級はその搾取の安定を計らんが爲めには、あらゆる手段を取つて居るが特に下請親分雇傭制度の如きは最も悪辣なるものである。

資本家階級は之に依り、(一)当然負担すべき傷害扶助料、退職手当、解雇手当等を免れ、或は貸銀支拂の義務等一切の雇傭契約上の責任を回避し、(二)雇傭契約を個別的に結ぶ不規則雇傭労働条件を課して、労働者の團結を妨害し、(三)労働者自身の賃銀を知らせせず、長時間の労働或は過度の激務の強制を云ふが如く封建的酷便を行なひ、(四)生活が一切親方の放縦による意志によつて決せられる結果、親分と親分の關係を深からしめ、反動的勢力の要素とする。